

長崎県学童軟式野球大会の戦績 ①

昭和46年8月下旬に中学9、学童2チームが参加して第1回長崎県少年野球大会が長崎市大橋球場で開催され、学童の部は西北町Aが大村クラブに逆転勝ちして優勝。

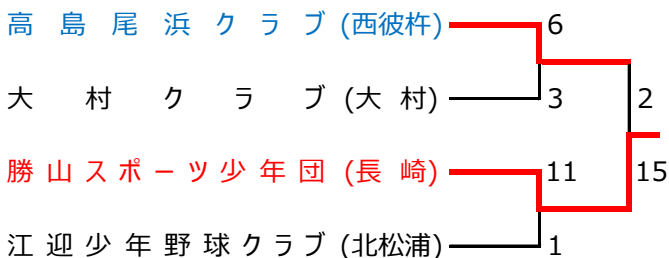
西北町A	000 030 2	5
大村クラブ	003 001 0	4

翌47年に中学12、学童4の大会を第1回県少年軟式野球選手権大会と銘打って長崎新聞社と県軟式野

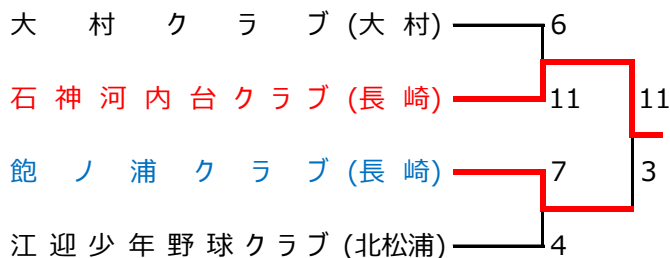
球連盟の共催で始まった。

第4回大会までの学童は4チーム参加で行なっており長崎代表2チームに加え、第2回と第3回大会は大村クラブと北松の江迎クラブ。第4回では遠来の対馬が参加したが大村と共に長崎代表に挑むも、敢え無く敗退している。

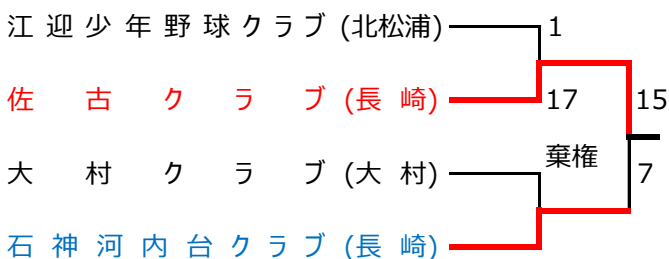
第1回大会 S47.8.27 : 大橋



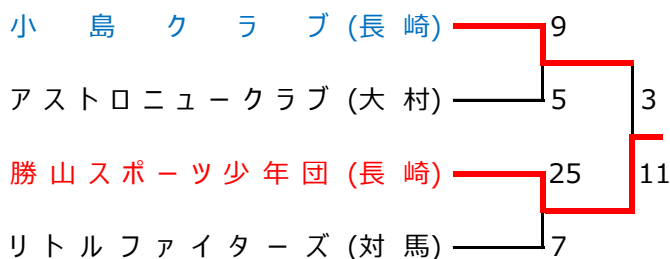
第2回大会 S48.8.12 : 大橋



第3回大会 S49.8.18 : 大橋



第4回大会 S50.8.23 : 大橋



第5回大会 S51.8.21-22 : 大橋

第5回大会となる昭和51年に参加が10チームと一気に増え、中学の部も15チーム参加して計25チームが参加。前半の土日に学童が行い、翌週に中学の試合を行なった。

学童の部は長崎5に佐世保と西彼杵が初参戦。この年の3月にチーム結成したばかりの相浦クラブが優勝。一週間後に開催した少年二部でも相浦クラブが第2回大会に続いて二度目の優勝をした。

